

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

| | | | | | | |
|-------|----------|---|----|---|--------|-----------------|
| 一般会計 | | | | | 事務事業分類 | A 一般事務事業 |
| 事務事業名 | 人権啓発推進事業 | | | | シート番号 | 007-026 |
| 担当部署名 | 市民人権 | 局 | 人権 | 部 | 人権推進 | 課 評価責任者(課長名) 松尾 |

Ⅰ. 基本情報

| | | | | | | |
|------|---------|---|---|---|--------------------|-------------|
| 基本情報 | 1 | 堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け | 政策 | 1 | 暮らしの確かな安全・安心を確保します | 後期実施計画の位置付け |
| | | | 施策 | 4 | 人権を尊重するまちづくりの推進 | 有 |
| | 2 | 事業開始年度 | — 年度 | | 終了(予定)年度 | — 年度 |
| | 3 | 根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等) | 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例 | | | |
| | 4 | 関連計画 | 堺市人権施策推進計画 | | | |
| 5 | 事業実施の経緯 | <p>人権尊重社会実現のため、多様な手法を用いて人権啓発活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和55年：人権擁護都市宣言 ・昭和58年：非核平和都市宣言 ・平成19年：堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例施行 <p>※令和元年度から憲法週間・人権週間事業、平和と人権展開催事業、人権教育セミナー開催事業、多文化共生セミナー開催事業を人権啓発推進事業として統合</p> <p>※令和2年度から人権啓発推進事業(堺市人権教育推進協議会事業補助金)を人権啓発推進事業に統合</p> | | | | |

Ⅱ. 事業概要

| | | | | | | |
|------|--------------|--|--|--|--|--|
| 事業概要 | 6 | 事業の実施主体(誰が実施しているのか。) | <input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他(堺市人権教育推進協議会) | | | |
| | 7 | 事業の対象(誰を、何を対象としているのか) | 市民 | | | |
| | 8 | 事業の目的(どのような状況にしたいのか) | 人権擁護都市として、平和と人権の大切さを広く市民に伝え、同和問題をはじめ、あらゆる人権課題の解決に向けて人権意識の向上や、多文化共生の心を育むことで、人権尊重社会を実現する。 | | | |
| | 9 | 事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど) | <p>○憲法週間(4月～5月): 憲法週間を中心に、基本的人権の確立された社会の実現という憲法の理念を啓発するため、映画上映会、街頭啓発活動、街路灯吊幕掲出等を実施。</p> <p>○人権週間(11月～12月): 人権週間を中心に、「人権を確立し、恒久平和を実現する」という世界人権宣言の基本精神を啓発するため、街頭啓発活動、街路灯吊幕掲出等を実施。</p> <p>○平和と人権展(7～8月): 大規模商業施設において、平和や人権の大切さを伝えるため、人権啓発のパネル展等を実施。</p> <p>○人権教育セミナー(年3回): あらゆる人権課題の解決に向けて、時代の変化や社会情勢を踏まえたテーマで外部講師を招き、講演会や映画上映会を実施。</p> <p>○多文化共生セミナー: 全ての人々が互いに文化や習慣の違いを認め合い、ともに生きる地域社会を実現するため参加体験型セミナーを実施。</p> <p>○北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月): 北朝鮮人権侵害問題啓発週間を中心に、拉致問題をはじめとする北朝鮮人権侵害問題に対する市民の認識を深めるため、パネル展等を実施。</p> <p>○DVD等の貸出(随時): 人権問題の正しい理解を推進するため、人権に関するDVD・ビデオソフトの貸出を実施。</p> <p>○堺市人権教育推進協議会事業補助金: すべての人の人権が尊重される平和で豊かな社会をつくるため、広範な市民参画のもと活動を行っている堺市人権教育推進協議会の活動を補助。</p> | | | |
| 10 | 直接実施以外の主な支出先 | <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 堺市人権教育推進協議会 | | | | |

Ⅲ. 投入量

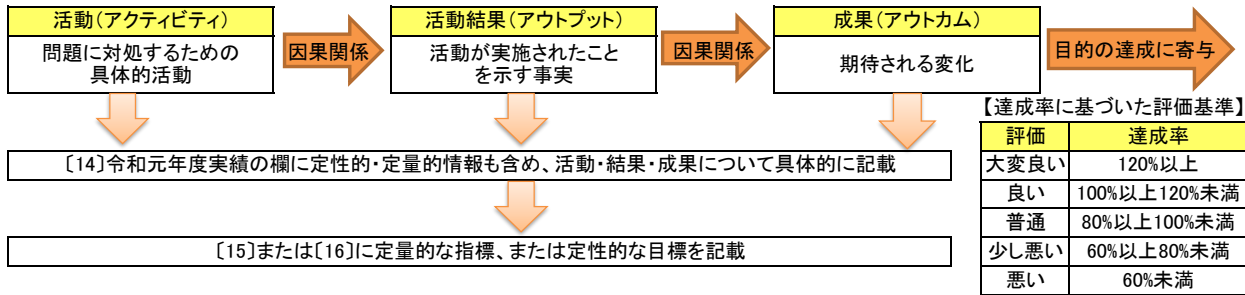
| 事業コスト | 項目 | 単位 | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 |
|-------|---------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | 予算 | 決算 | 予算 | 決算 | 予算 | 決算 | 予算 |
| | 事業費 (a) | 千円 | 29,990 | 25,041 | 28,127 | 27,513 | 30,514 | 28,526 | 31,749 |
| 11 | 憲法週間・人権週間 | 千円 | 1,188 | 1,298 | 862 | 902 | 1,151 | 948 | 978 |
| | 平和と人権展 | 千円 | 1,934 | 1,342 | 2,048 | 1,389 | 1,765 | 1,417 | 1,652 |
| | 人権教育セミナー・多文化共生セミナー等 | 千円 | 1,035 | 659 | 1,082 | 677 | 928 | 737 | 958 |
| | 堺市人権教育推進協議会事業補助金 | 千円 | 19,054 | 16,297 | 18,690 | 16,458 | 17,755 | 16,689 | 16,755 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 2,993 | 2,943 | 2,800 | 2,384 | 2,383 | 2,776 | 3,278 |
| | 財源内訳 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 市債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他() | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 26,997 | 22,098 | 25,327 | 25,129 | 28,131 | 25,750 | 28,471 |
| 12 | 人件費 (b) | 千円 | 64,840 | 64,840 | 63,470 | 63,470 | 59,670 | 59,670 | 52,950 |
| 13 | 総コスト(c)=(a)+(b) | 千円 | 94,830 | 89,881 | 91,597 | 90,983 | 90,184 | 88,196 | 84,699 |

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

| | | | |
|-------|----------|-------|---------|
| 事務事業名 | 人権啓発推進事業 | シート番号 | 007-026 |
|-------|----------|-------|---------|

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

| | | 令和元年度実績 | | | | | | | |
|-------------|-----|--|---------------|--|--------|--------|--------|--------|-------|
| 活動実績と成果 | 14 | <p>時代の変化や社会情勢を踏まえた様々な人権をテーマに、次のような事業を多様な手法を用いて実施し、平和と人権の大切さを伝えたほか、広報紙やホームページ等を活用し、人権に対する理解を促進するなど、市民等への啓発に努めた。 ※()内はテーマ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・憲法週間 映画上映会(子ども・障害者)、街頭啓発活動(性的マイノリティ)、街路灯吊幕の掲出(様々な人権課題、SDGs)等 ・人権週間 街頭啓発活動(SDGs)、街路灯吊幕の掲出(様々な人権課題、SDGs)等 ・平和と人権展 大規模商業施設を会場とした人権啓発パネル展、ワークショップ(SDGs、性的マイノリティ、様々な人権課題) ・人権教育セミナー 第1回:講演会(性的マイノリティ) 第2回:講演会(同和問題) 第3回:映画上映会(外国人) ・多文化共生セミナー 参加体験型セミナー(ハワイの歴史文化) ・北朝鮮人権侵害問題啓発週間 パネル展の実施 ・DVD等貸出(様々な人権課題) ・堺市人権教育推進協議会事業補助金 街頭啓発活動及び講演会等の開催、わたしからの人権メッセージの募集及び表彰、校区推進委員研修会の実施、堺市人権協だよりの発行、部会における各種人権啓発活動の実施、専門委員会における研修会等の実施に対する補助 <p>各種研修会等でのアンケート結果では、人権課題に対する理解度を深めた人の割合は、平均で約90%であることから、人権意識が向上する機会となっており、人権尊重社会の実現に寄与するものとなった。</p> | | | | | | | |
| | | 15 | 指標名【活動指標】 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | | | 平和と人権展来場者数 | 人 | 目標値 | 20,000 | 15,000 | 15,000 | 3,000 |
| | | | | | 実績値 | 9,800 | 11,000 | 17,600 | |
| | | | | | 達成率 | 49% | 73% | 117% | |
| | | 評価 | | | 悪い | 少し悪い | 良い | | |
| | | 算出方法・設定根拠など | | 新型コロナウイルス感染症予防対策として入場制限をするため、令和2年度目標値は下げている。 | | | | | |
| | | 16 | 指標名【成果指標】 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | |
| | | | 平和・人権についての理解度 | % | 目標値 | 94 | 90 | 90 | 89 |
| | | | | | 実績値 | 87 | 87 | 86 | |
| 達成率 | 93% | | | | 97% | 96% | | | |
| 評価 | 普通 | 普通 | | | 普通 | | | | |
| 算出方法・設定根拠など | | 平和と人権展の来場者へのアンケートで「たいへん深まった」、「おおむね深まった」と答えた人の割合。目標値は前年度実績値の3%増(マスタープラン後期実施計画の単年度目標値に準じる) | | | | | | | |

事業の効率性

| | | 区分 | 単位 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|----|---|--|----|--------|--------|--------|--------|
| 17 | ① | 「平和と人権展」来場者数 | | 人 | 9,800 | 11,000 | 17,600 |
| | | 上記①にかかる年間経費 | | 千円 | 6,754 | 6,719 | 6,682 |
| | | 単位当たり経費(②÷①×1,000円) | | 円/単位 | 689 | 611 | 380 |
| | | 備考(算出についての説明等) 平和と人権展への参加者数及び当該事業にかかる経費(人件費含む。)で算出 | | | | | |
| 18 | ① | 「人権を守る市民のつどい」参加者数 | | 人 | 410 | 406 | 289 |
| | | 上記①にかかる年間経費 | | 千円 | 2,051 | 1,398 | 1,239 |
| | | 単位当たり経費(②÷①×1,000円) | | 円/単位 | 5,002 | 3,443 | 4,287 |
| | | 備考(算出についての説明等) 堺市人権教育推進協議会の主要な事業の一つである「人権を守る市民のつどい」への参加者数及び当該事業(人件費含む。)にかかる経費で算出 | | | | | |

業績の分析

| | | |
|----|--|--|
| 19 | 目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析) | <p>市民等の人権意識の向上を図り、差別のない人権尊重社会を実現するため、同和問題をはじめ、あらゆる人権課題の解決に向けた取組であり、時代の変化や社会情勢を踏まえたテーマで人権啓発活動を実施することが重要である。</p> <p>各種研修会等でのアンケート結果においても、人権に関する理解が深まったとの回答が多く寄せられている。また、参加申込の際、インターネットでの受付を取り入れるなど、利便性の向上にも努めている。</p> <p>今後も、市民団体等と連携しながら、自分自身の問題として考えていただける、より親しみやすく、わかりやすい啓発を企画し、市民等の人権意識の向上に向け、継続した取組を実施していく。</p> |
| | <p>【分析のチェックポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業の達成度はどうでしたか。 ○ 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。 ○ 資源投入は適切でしたか。 ○ 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。 ○ 有効性は高いですか。低いですか。 ○ 効率性は向上していますか。 ○ RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。 ○ ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。 | |

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

| | | | |
|-------|----------|-------|---------|
| 事務事業名 | 人権啓発推進事業 | シート番号 | 007-026 |
|-------|----------|-------|---------|

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

| | |
|-------------------------------------|----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 確認 |
|-------------------------------------|----|

| | | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|--|--|--|--|
| コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性） | 20 | 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。 | 事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない | 廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 新型コロナウイルス感染症に関連する人権など、社会情勢の変化によって生じた新たな人権課題が表面化してきている。また、現在もなお、部落差別等が存在しているため、人権啓発活動を実施していく必要がある。 | |
| | 21 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。 | 事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない | 休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 上記の理由により、休止できない。 | 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降 |
| | 22 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。 | コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない | 縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 新型コロナウイルス感染症に関連する人権など、人権課題が多様化・複雑化する中、人権啓発は重要であるが、事業内容の精査により、コスト削減を図る。 | |
| | 23 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。 | 事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている | 改善する場合は改善策、その他は理由 啓発行事については、3密を避けるための手法を検討する必要がある。パネル展では、展示の規模を縮小しながらも、内容を更に精査し、効果的で分かりやすい内容を企画する必要がある。 | |
| | 24 | (20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。 | 効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名(人権企画調整課) 関連事業名() ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他() | 理由・説明 | 公民連携の推進については、堺市人権教育推進協議会と連携を図ることで、効果的かつ効率化な事業を実施している。 ICT活用による効率化については、ホームページに啓発記事を掲載する等、発信する情報量の充実を図り、自宅等にしながら人権意識の向上を図っていく機会の提供に努めている。 他部局との適切な連携・役割分担については、人権企画調整課の人権主催者研修事業と連携して実施している。 国・府等との適切な役割分担・連携については、国庫委託金を活用し労働局、法務局、人権擁護委員等と連携した事業を実施しており、サービス水準の均衡についても、他政令市等と均衡している。 |
| 25 | これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。 | 事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大 | 実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降 | | |
| | 所見 | 差別のない人権尊重社会を実現するため、市民啓発は必要であり、継続する必要がある。コロナ禍を踏まえ、3密を避けたうえでより効果的な手法を検討し、改善していくことが必要である。 | | | |